



世界唐芋友好フェスタ ～東アジア唐芋友好ワークショップ～

11月23日から25日の3日間、韓国、中国、米国の唐芋生産者や研究者など約100人を迎え、「世界唐芋友好フェスタ～第4回東アジア唐芋友好ワークショップ～」が開催されました。23日は、唐芋菓子工場の見学のほか、唐芋料理の昼食会、記念植樹、レセプションパーティー等が行われました。24日は、市内のホテルでワークショップが開催され、各国使節団による活動報告、東京国際大学のベリ・ドウエル教授の記念講演及びパネルディスカッションが行われ、各国参加者から活発な質問や意見が出されるなど、唐芋の持つ可能性について熱く議論がなされました。



街を鮮やかに彩る イルミネーションが点灯

11月15日から中央地区商店街で、12月3日から吾平町商店街で、街路樹などが色鮮やかなイルミネーションで彩られ、クリスマスに華を添えています。

冬の静かな夜に光り輝く、何万個もの光を友人やご家族など皆さんで、ぜひ、ご覧ください。

また、来年3月で閉校する吾平町神野小学校でも12月23日から、イルミネーションが点灯します。



▲中央地区商店街
期間=1月14日まで



▲吾平町商店街
期間=1月31日まで



「関西吾平会」総会

11月18日、大阪市内で「第17回関西吾平会総会」が開催されました。

関西在住の吾平町出身者など100人が出席し、会員相互の交流活動や地元の物産や観光のPR活動等が報告されました。

また、ふるさとの農産物や焼酎などが当たる抽選会も行われ、故郷の懐かしい話などで盛り上がりました。



「関東かのや会」総会

11月18日、東京都内で「第14回関東かのや会総会」が開催されました。当日は、関東在住の市出身者等約200人が出席し、鹿屋市の特産品・観光のPR活動や大船渡市への復興支援活動として、チャリティゴルフコンペを開催したこと等が報告され、懇親会では、ふるさと鹿屋の特産品を賞品とした抽選会や「おはら節」等で、大変盛り上がりました。



輝北の百引地区 町内会が合併調印

11月15日、百引地区16町内会による合併調印式が行われました。これは、少子高齢化が進み限界集落の町内会があることから、地域の皆さんが安心した生活ができる共生・協働社会の実現に向けて、相互に連携し、支え合うために合併するものです。

合併後の名称は「百引町内会」となり、平成25年4月から発足することとなります。